

<問い合わせ状況 2021年7月>



院外処方せんに関連する問い合わせ

当院は院外処方せんを発行しています。処方内容などに疑義が生じた場合の窓口は薬剤師となっており、月に5~10件程度の問い合わせに対応しています。7月の疑義照会は10件で、内容は以下の通りでした。



- 用法用量確認 4件
- 日数調整
- 追加処方希望
- 処方削除（残薬調整）
- 病名確認：禁忌疾患が無いかを確認されました。
- 重ねて服用するのかを確認：処方変更薬について、残薬を中止で良いか確認されました。
- 患者さんの連絡先を教えて欲しい：当院より連絡し、連絡先を教える了承を得ました。

薬に関する問い合わせ（患者・家族・施設より）

患者さんやご家族、施設の方からの質問にも対応しています。
7月はお問い合わせがありませんでした。



薬に関する問い合わせ（院内より）

他部署スタッフからの質問にもお答えしています。7月は記録したもので11件でした（病棟で直接質問されたことは未記載の可能性あります）。

◎が ついたものについては回答をDI ニュース No. 438 に記載しています。

- ◎乳癌による皮膚潰瘍で使用できる軟膏は？
- ◎ファイザー製 COVID-19 ワクチンの投与間隔は？
- ウロナーゼを1日4回で投与する場合の投与間隔は？
- ◎リンデロン懸濁注を静注したらどうなるか？
- ◎カタクロットの投与間隔は？
- エンレストの使用方法について
- カンジダに効果のある塗り薬は？
- イスコチン・エプトール・リファジン・ピリドキサール服用中で複視あり。副作用にあるか？
- ◎ヒューマリンRをシリンジに充填後の安定性は？
- ケトチフェンで痙攣が生じるか？
- ◎フルマリンキットの外袋開封後の安定性は？

